



令和8年度 生活行為向上マネジメント 実践研修 ～事例検討会のご案内～

今年度「生活行為向上マネジメント実践研修 事例検討会」を Web 研修会、集合型研修会の2つの方法で、年2回開催いたします。 ご都合に合わせて、下記要件をご確認のうえ、参加方法を選択してください。たくさんの会員の皆様からの参加をお待ちしております。

日時（予定）	方法・会場	定員		締切日
11月7日（土） 9：30～12：30	集合型研修会 新潟ユニソンプラザ	発表する	発表しない	申込・入金 10月28日（水）
		6名	10名	抄録提出 10月31日（土）
1月20日（水） 18：30～21：00	Web 研修会 （Zoom にて）	発表する	発表しない	申込・入金 1月10日（日）
		9名	12名	抄録提出 1月13日（水）

■参加費：集合型研修会 会員 1,500 円 非会員 2 万円 他県士会員 4,500 円
Web 研修会 会員 2,000 円 非会員 2 万円 他県士会員 6,000 円

ただし、以下の（１）～（４）に該当する方は、研修会参加費が「無料」となります。

- （１）当士会に入会した年度が、令和６年度・７年度・８年度の会員（入会后３年以内の会員）
- （２）令和７年度に休会 → 令和８年度に自動復会
- （３）過去に当士会員だったが退会 → 令和８年度に再入会
- （４）本研修会の受講が２回目以降の会員

■申込方法：下記の**申込方法詳細**をご確認ください。

※職員派遣依頼文書は県士会ホームページよりダウンロードしてください

■支払い方法：イベントペイを使用いたします。

■申込締切・入金締切：上記を参照してください。

■対象者：新潟県作業療法士会会員で、年会費を納入済みの方

生活行為向上マネジメント「基礎研修」を受講済みの方（必須）

◎参加形態は「発表する」「発表しない」の２つがありますので、申込時にどちらかを選択してください。

■問い合わせ先：MTDLP 委員会 長岡赤十字病院 近藤孝寛

E-mail：mtdlp.niigataot.015@gmail.com



1. 申込方法詳細：以下の該当する欄より二次元コードを読み取りお申し込みください。

有
料
対
象
者

11月7日開催 集合型研修

県士会員	1,500 円
非会員	20,000 円
他県士会員	4,500 円

二次元コード

URL : <https://x.gd/5F6SZ>

1月20日開催 オンライン研修

県士会員	2,000 円
非会員	20,000 円
他県士会員	6,000 円

二次元コード

URL : <https://x.gd/LFMFh>

※有料対象者の方には、イベントペイ手数料をご負担いただきます。詳細は「システム利用料について」をご確認ください。

無
料
対
象
者

- (1) 当士会に入会した年度が、令和6年度・7年度・8年度の会員
- (2) 令和7年度に休会 → 令和8年度に自動復会
- (3) 過去に当士会員だったが退会 → 令和8年度に再入会
- (4) 本研修会の受講が2回目以降の会員

11月7日開催 集合型研修

二次元コード

URL : <https://x.gd/hdXZM>

1月20日開催 オンライン研修

二次元コード

URL : <https://x.gd/z6SaL>

2. その他注意点について

- 申込メールアドレスについて** 申込完了後、ご入力いただいたメールアドレスに自動返信メールが送信されます。アドレスによっては受信できない場合があるため、①フリーメール（Yahoo!メール、Gmail など）②その他のアドレス（プロバイダーメールなど）をご利用ください。※自動返信メールを確認できない場合、迷惑メールに振り分けられている可能性があります。迷惑メールフォルダをご確認ください。※キャリアメール（@docomo.ne.jp、@ezweb.ne.jp、@i.softbank.jp など）はドメイン設定で受信拒否となるトラブルが多発しているため、当会ではご入力を遠慮いただいております。
- 決済方法について** 決済方法は「クレジットカード決済」「コンビニ決済」「ペイジー決済」から選択できます。クレジットカード決済を選択された場合、申込完了と同時に決済されます。自動返信メールを受信できない場合、決済完了の通知や今後の連絡メールを受け取ることができません。上記参照のうえ、確実に受信できるメールアドレスでの申し込みをお願いいたします。
- システム利用料について** 研修会の申込の際は、1つの研修の申込ごとシステム利用料がかかります。なお、**このシステム利用料は275円であり、会員の皆様のご負担となります**ので、ご理解、ご了承をお願いいたします。
- Zoom案内及び資料**につきましては、入金確認後研修会2日前までにはお送りいたします。
- 注意事項** 一度入金された参加費はキャンセルを含め、いかなる理由でも返金の対応をいたしませんので、ご注意ください

重要なお知らせ

【MTDLP 基礎研修、MTDLP 実践研修について】

2025 年度より、新しい生涯学修制度が始まり、MTDLP の研修制度にも変更がありました。その内容について、説明いたします（詳細は日本作業療法士協会 HP を確認ください）

2024 年度までは、MTDLP 基礎研修は現職者選択研修の必修研修に位置付けられていました。また MTDLP 実践研修（事例報告）で発表・聴講することで、現職者共通研修の事例報告・事例検討への読み替えも可能でした。

2025 年度から始まった新しい生涯学修制度では、これまでの内容が変更となり、2025 年度以降、下記の対応となっております。なお、MTDLP 基礎研修は現職者選択研修ではなくなりますが、登録作業療法士制度では必須の研修となっております。

2024 年度までに入会されている会員

- ・旧生涯教育制度から新生涯学修制度への移行期間は 2 年間（2025 年度・2026 年度）となっているため、2025 年度・2026 年度に開催した MTDLP 実践研修を履修された会員の方は、これまで通り事例報告・事例検討への読み替えは可能です。

2025 年度以降入会された会員

- ・MTDLP 実践研修を履修されても、事例報告・事例検討の読み替えはできません。新しい生涯学修制度に準じて、履修を進めていくこととなります。

なお、これまで通り、MTDLP 基礎研修を受講後、MTDLP 実践研修（事例報告）を修了することで、MTDLP 実践者研修修了証が発行され、MTDLP 指導者を目指すことができます。また、2025 年度より新しい MTDLP 指導者養成制度が始まっています。詳細は日本作業療法士協会 HP をご参照ください。

【MTDLP 指導者養成制度について】

- ・MTDLP 指導者認定を申請する場合は、必要書類提出に加え、MTDLP 実践報告の口頭試問（MTDLP 審査会が実施）が必須となりました。
- ・必要な提出書類や口頭試問については、日本作業療法士協会 HP を参照ください。
- ・提出書類の中に「指導者からの評価」があります。指導者からの評価は、県内の MTDLP 指導者が行いますので、必要になった際は、県土会 HP→会員専用ページ→MTDLP→MTDLP 相談窓口までご連絡ください。

【参照】

- ・新生涯学修制度について
（日本作業療法士協会 HP）

QR コード →



- ・MTDLP 指導者養成制度について
（日本作業療法士協会 HP）

QR コード →



生活行為向上マネジメント実践研修 事例検討会の要綱

1. 目的

- 1) MTDLP を用いた事例を通して、**その思考過程と実践の要点、ツールの使い方**を理解する。
- 2) 事例発表聴講・検討を通して
 - ①生活行為に焦点をあてた介入方法を学び、個別対応力を高める。
 - ②他職種等の連携方法を学び、作業療法士としてのマネジメント力を高める。
 - ③具体的な MTDLP の実践に学び、継続的な MTDLP の実践に活かす。
- 3) 事例発表することで、自己の介入を客観的に振り返る。
- 4) 事例発表聴講・検討、事例発表することで、生涯教育 MTDLP 事例報告の参考とし、継続した実践に努める。

2. 事例検討会の進め方（新潟県作業療法士会の場合）

- 1) 1 事例あたりの所要時間は、45 分を標準とする。
＜時間配分の目安＞
 - 事例発表…10 分（発表者は MTDLP 実施で悩んだり、迷ったりした点などの課題をあげる）
 - 質疑応答…3 分
 - グループ討議…20 分
 - グループ討議の結果発表…7 分
 - まとめ…5 分
- 2) 参加者全員が参加するグループディスカッションを行う。
ディスカッションは発表者以外の参加者も含めて、MTDLP の理解を深め「30cm ものさし」を共有化するための意義を念頭に置く。
- 3) 発表者は決められた資料（下記 A・B）を作成し、事例検討会前に Word 文書で提出する。
 - A：事例の概略や MTDLP の経過をまとめた「抄録」…A4 サイズ1 枚**
 - ①事例のテーマ ②基本情報（事例紹介） ③作業療法評価 ④作業療法計画
 - ⑤介入経過 ⑥結果 ⑦考察
 - B：生活行為向上マネジメントシート**（ホームページから書式をダウンロードできます）
 - C：課題分析シートや申し送り表、写真（介入時の様子が分かる写真や環境評価図など）



事例発表者が作成する**資料（A・B は必須、C は任意）**は、上記の抄録締切日をご確認いただき、下記メールアドレスまで提出してください。

抄録提出用メールアドレス：shouguxiongda@gmail.com（新潟南病院 狩谷雄大）

◎抄録作成にあたり、協会ホームページに掲載されている「事例報告書作成の手引き（生活行為向上マネジメント）」や「実践例」を参照することを推奨します。なお、発表者は A・B・（C）を用いて発表していただくので、新たにパワーポイント資料を作成する必要はありません。

3. 注意点

発表者は、必ず「対象者から事例発表に関する説明と同意を得る」こと。

4. 現職者共通研修 読み替えについて

- 1) 本検討会での事例発表は、現職者共通研修「10. 事例報告」の修了に読み替え可能です。報告者には協会から「生活行為向上マネジメント 修了証」が交付されます。「事例報告履修申請書」は、(公社)新潟県作業療法士会ホームページ「各種手続きについて」をご参照ください。
- 2) 発表せず、グループディスカッションへの参加を希望する方は、現職者共通研修「9. 事例検討」の終了に該当します。『いきなり発表をするのは自信がない』『他の人の報告内容を聞いてみたい』という方は、「発表しない」から参加お申し込みください。

5. その他

入金が確認できた方には、事例検討会開催日の3～4日前までに、研修会の資料や当日の案内、ZoomのIDとパスワード(Web研修会の場合)を配信します。